

防災の要

消防団幹部12人の顔ぶれ

*カッコ内は管轄する地域



団 長
(御船全域)
石坂浩秋



副団長
(御船全域)
内村光宏



副団長
(御船全域)
吉田高之



第1分団長
(御船)
神 建一



第2分団長
(滝尾)
佐方勝吉



第3分団長
(水越)
山崎三広



第4分団長
(水越)
園田 徹



第5分団長
(上野)
竹内寿幸



第6分団長
(田代)
川上幸太郎



第7分団長
(木倉)
田上和彦



第8分団長
(高木)
上田敏文



第9分団長
(小坂)
池田 亮

御船町消防団（石坂浩秋団長、410人）の通常点検が4月1日、御船中学校グラウンドで開催され、通常点検の部や小型ポンプ操法競技の部など、6部門で競われました。式では、新入団員27人に辞令が交付され、退団者32人に感謝状が贈られました。また、法被姿で現れた未来の消防団員、幼年消防クラブ（上野・高木・若葉保育園）も元氣いっぱい通常点検を披露し最後に全員で防火の誓いを行いました。続く通常点検では、分団ごとに規律や機敏な動作を基準に、上益城消防組合本部の厳正な審査が行われました。午後から行われた、2年に一度行われる小型ポンプ操法競技では、各分団の期待を

背負った精鋭45人の団員たちが、数カ月にも及ぶ厳しい訓練の成果を披露し、指揮者の号令を合図に正確な動きでホースを延長し放水までのタイムなどを競い合いました。小型ポンプ操法競技は7分団第4班が優勝、第6分団第2班が準優勝し、7月28日御船町で開かれる上益城郡消防大会に町代表として出場します。各部門の上位結果と表彰は次のとおりです。（敬称略）

- 【小型ポンプ操法競技の部】
 - ① 第7分団第4班（木倉）
 - ② 第6分団第2班（田代）
 - ③ 第9分団第1班（小坂）
- 【機械器具点検の部】
 - ① 第2分団第3班（滝尾）
 - ② 第6分団第2班（田代）
 - ③ 第2分団第1班（滝尾）
- 【機械器具点検・総合の部】
 - ① 第2分団（滝尾）
 - ② 第9分団（小坂）
 - ③ 第1分団（御船）
- 【年間出場率の部】
 - ① 第8分団（高木）
 - ② 第3分団（水越）
 - ③ 第6分団（田代）
- 【消防庁長官表彰】
 - 団 長・石坂浩秋
- 【日本消防協会長表彰】
 - 団 長・石坂浩秋
 - 副団長・吉田高之



点検官に頭中

9



8

- 1_ 石坂団長を先頭に幹部の行進
- 2_ 操法準優勝の第6分団第2班
- 3_ 第4分団第2班緒方健2番員
- 4_ 新入団宣誓を述べる奥村団員
- 5_ 優勝した第9分団の通常点検
- 6_ 吸水管を延ばす2番員3番員
- 7_ 火点を目かけ走りだす1番員
- 8_ 火点前の指揮者と1・2番員
- 9_ 若葉保育園 井手 葵指揮者



火点は 前方の標的

水利はポンプ右側後方 防火水槽
手広めによる 二重巻ホース 一線延長

2



1

すべては愛する郷土を守るため

御船町消防団通常点検

災害発生時、最前線で活動する消防団（石坂浩秋団長）日頃の訓練の成果を競い合う団員たちの熱い1日の記録



5



4



7



6



3

2